

第3回

梅みかん将棋大会

杉本八段とPR大使のトークショーも

JAわかやま紀南地域本部が特別協賛している「和歌山梅みかん将棋大会」の第3回大会が10月12日、中央営農経済センターで開かれ、県内外から最多となる122人が参加しました。

将棋の魅力と、紀南の特産物を多くの人に知ってもらおうと、紀南将棋大会実行委員会が日本将棋連盟紀南支部などの協力で開いて



杉本八段とPR大使によるトークショーに耳を傾ける参加者。サイン等が当たる抽選会も実施

いるもので、今回で3回目。趣旨に賛同したJAが初回から特別協賛しています。大会はA級（三段以上）から小学生（6級以下）までの4クラスによる予選と決勝トーナメントが行われ、上位入賞者へ



対局を楽しむ参加者

の賞品としてJAから特産の紀州梅干しや温州ミカンなどを提供しました。

当日は、プロ棋士の藤井聡太七冠（大会時）の師匠である杉本昌隆八段がゲスト出演し、参加者との指導対局や、紀南地域の特産物PR大使を務める宮本李菜さんとのトークショーもありました。

トークショーでは、「将棋をするうえで一番大切なことは」「一番効果的な美容法は」など参加者からの質問に回答したり、サイン色紙や書籍等が当たる抽選会もあり、賑わいました。

生産者が店舗でPR
ミカンフードプラン

上富田地区の生産者とJA職員が10月3・4日の2日間、神戸の生協「コープこうべ」の店舗に出向き、コープこうべの独自ブランド「フードプラン」として出荷したミカンを店内でPRしました。

フードプランは、減農薬栽培などに始まり、現在は生協版適正農業規範により、作る人にも食べる人にも安全な環境を考慮した商品。紀南地域本部と生協が契約して流通を本格化させ今年で23年目を迎えます。9月30日にミカン収穫体験に生協の組合員らが産地を訪れ、一方、生産者が店舗でPR販売するなどの交流が慣例となっています。



店内の特設売場で試食をすすめる生産者（西宮市内で）

わたしのおもい



紀南地域本部
金融部長
中本 佳秀

将来を見すえた資産形成

将来への漠然とした不安を抱く要因は仕事、お金、健康、人間関係など人それぞれ多岐にわたります。今回は将来のお金の不安への対処方法を考えてみます。

人生100年時代といわれ、公的年金制度への漠然とした不安が高まる今、私たち現役世代にとって資産形成（貯蓄・投資）は避けて通れないテーマとなっています。「年金だけで生活できるのだろうか」「私も老後不安を抱えているひとりです。老後に必要な資金を明確に計算することは難しいですが、まずは少額からでも良いので貯蓄や投資を始めてみるのが、将来の安心につながると思っています。

的に応じて貯蓄や投資をバランスよく組み合わせることが大切です。

まずお金を「貯める」方法として、収入から先に一定額を貯蓄に回す先取り貯蓄は確実に資産を増やすための鉄則です。また、家計の見直しでは固定費（通信費・車両費など）をチェックして無駄な出費を抑えることで貯蓄にまわせるお金が増えます。食費を削るなど過度な節約はかえって生活の質を下げてしまう場合があるので注意が必要です。

お金を「備える」「増やす」方法としては、定期貯金や共済の活用に加え、つみたてNISAやiDeCoといった制度の活用もおすすめです。

投資における「長期・積立・分散」は資産形成を成功させるための基本的な考え方とされています。長期的にコツコツと積立ながら複数の商品に分散し投資することでリスクを抑える効果が得られます。

皆さまが自分に合った資産形成を考える際には、私たちJA職員が相談業務を通じてお役に立てればうれしく思います。



「紀のわ」11月号
13ページで掲載した「部会組織が役員改選」の記事で、選考中だったレタス部会の役員が決まりましたので、お知らせします(敬称略)。

【レタス部会】本部会長 吉田幸弘(とんだ)▽本部副会長 阿部集(すさみ)▽地区部会長 井戸本拓也(上富田)、金子悟(日置)

レタス部会 役員決まる

今年は上富田町の谷本智子さんと谷口真弓さんの生産者2人と職員2人が2日間にわたり、兵庫県西宮市の北口食彩館で極早生ミカン計340袋を販売しました。

梅料理レシピ部門(5点)

最優秀賞

梅だしで食べる 茶がゆ たこ焼き

林 省吾さん
(田辺中学校3年)

材料(1人分)

たこ焼き粉 30g
茶がゆ(水分量多め) 60gくらい
タコ(ボイル) 20gくらい(一口サイズ6個)
梅干し(白干し梅orはちみつ梅) 1~2個
ちくわ 1/4本(6個に切る)
米油 適量
★つけ汁
・昆布だし 20cc
・刻みねぎ お好みで
・梅干し(白干し梅orはちみつ梅) 1個

作り方

- ①ボウルにたこ焼き粉、茶がゆを入れ、スプーンで混ぜ合わせて生地を作る。(水分が足りないようなら、少しずつ水を足す)
 - ②あらかじめ熱しておいたたこ焼き器に米油を少し多めにひき、①の生地を穴の半分くらい流し込む。
 - ③たこ、梅干し、ちくわを入れ、その上から残りの生地を流し込む。
 - ④1~2分、生地のまわりが焼けてきたら、竹串などで回し、さらに1分ほど焼いて、丸く仕上げる。
 - ⑤温めた昆布だしに刻みねぎ、梅干しを入れてつけ汁を作る。
- POINT 食べるときは、つけ汁の梅干しを少し添えて、お召し上がりください。



水と卵の代わりに茶がゆを入れることで、もちもち食感に。
梅干しを入れたつけ汁で食べることで、梅の存在感も◎。

レシピ詳細は
こちら



田辺市長賞 やにこううめえチキン南蛮!!

林 玲良さん(田辺中学校1年)

鶏肉には塩胡椒をせず、梅酢で漬けて味付けし、柔らかくジュシーに。タルタルソースはカリカリ梅を入れて食感良◎。



JA 紀南地域 本部長賞

混ぜるだけ! 簡単うめえ カッサータ(ドライ梅 Ver)

平島 実桜さん(高雄中学校3年)

混ぜて冷凍庫で冷やすだけという簡単カッサータ。ドライフルーツの梅を使って作りました。



田辺市 教育長賞

梅とチーズのゴロゴロチキン

谷口 紘都さん(上秋津小学校6年)

梅とチーズの相性バツグン! 酸っぱいのが苦手な人でも、何個でも食べられます。



審査員特別賞 梅焼きサバずし

古久保 陽大さん(高雄中学校2年)

作り方も簡単で、夏の暑い日でもスッキリした味で食べやすくおいしいです。



こんな梅料理あったらいいな! 部門(3点)

最優秀賞

うめっぴクレープ

海堀 成美さん(高雄中学校2年)

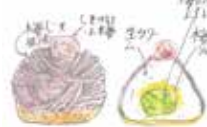
梅といったら少し渋い感じがあるけれど、渋みを出さずに可愛く仕上げました。クレープの包み紙に描かれているのは、JAわかやま紀南地域本部のマスコットキャラクター「うめっぴ」です。



優秀賞 梅メ〜モンブラン

安田 隼人さん(会津小学校5年)

梅干しの梅と甘露煮の梅と一緒に味わえる一品。しょっぱさ、酸っぱさと生クリームの甘さが絶品。



奨励賞 梅さっぱり! ささみと大葉のわんこんはさみ

恵中 陽奈さん(上秋津小学校6年)



さっぱりと食べやすく、レンコンも「シャキッ」とする、ハンバーガーのような梅料理。筋トレやダイエットにもオススメです。

第2回 うめえ料理コンテスト 入賞レシピ決まる!

田辺市の
小・中学生考案



地域の子どもたちに、紀南の特産物である梅に興味を持ってもらおうと、JAわかやま紀南地域本部と田辺市でつくる「紀州田辺うめ振興協議会」は今年も、田辺市内の小学生(5・6年生)と中学生を対象にした「第2回うめえ料理コンテスト」を開き、8校から202点のアイデアレシピが集まりました。10月23日に中央宮農経済センターで試作・実食による最終審査を行い入賞作品が決まりましたので、本誌で紹介いたします。



ミカン

◆木熟みかんの収穫

品質のバラツキを少なくするために、収穫前に樹別の果実分析や食味の確認を行う。みかんは着果部位によって品質にバラツキがあるので、内容の良いものから2〜3回に分けて採果することが大切である。この時期の果実は衝撃に弱く、収穫時等に生じた傷などが腐敗の原因となるため、前月号記載の収穫時の対策を徹底し、腐敗果発生の防止に努める。

◆みかんの予措

「予措」とは果皮を乾燥させる作業で、浮皮や腐敗を抑え、食味を向上させるなどの効果が期待できる。特に、収穫前に雨が多い場合や、強風で果実が揺すられた場合は、確実に予措を行う必要がある。方法は、コンテナに収穫した果実を7分目程に詰め、直射日光の当たらない通気性の良い環境下で、果実重量の約3%程度の

減量を目安に3〜5日程度置く。

◆樹勢回復対策

マルチ被覆園・木熟出荷園・着果過多園等では樹体への負担が大きく、収穫後の樹勢回復が重要である。気温の低下とともに地温も下がり、樹体への吸収量が低下するので、出来るだけ早い時期に速効性肥料を施用する。また、チッ素主体の尿素・あざやか等の葉面散布剤を500倍で暖かい日を選んで10日間隔程度で3回以上散布する。

◆機械油乳剤の散布

冬季の機械油乳剤の散布は、カイガラムシ類・ハダニ類（越冬卵）等の越冬害虫の次世代密度の抑制効果が高い。カイガラムシ類は薬液が到達し難い葉裏、枝幹や樹幹内部に寄生している場合もあるため、丁寧に散布する必要がある。厳寒日は避け、比較的暖かい晴天が続く日を選んで散布する。また、樹勢の弱い樹には散布を控える。収穫後から1月中旬までを目安に散布する。

中晩柑類では、できるだけ着色した園から散布を行い、袋掛けする品種では、散布後10日以上経過してから袋掛けを行う。機械油乳剤を散布しない園では、袋の中でダニ類の発生を防ぐため、袋掛け前に必ずダニ剤の散布を行う。

（芳養谷支店営農経済・水池雄大）

梅

◆整枝・剪定

剪定の狙いは樹勢維持、連年安定収量の維持、結実・収量の向上、秀品率の向上等である。また、樹形は主幹から主枝を2〜3本設け、角度は60〜70度、それぞれの主枝から2〜3本の亜主枝を配置した開芯自然形を基本樹形とする。梅は12月中旬になると、自発休眠が終了し蕾が徐々に膨らみ始め発根が活発化する。剪定作業が年明け以降にずれ込むと、蕾がどんどん膨らみ蓄えた貯蔵養分を無駄に消費してしまうため、剪定作業は遅れないようにする。

◆土づくり

秋口から年内にかけては土づくりの適期となる。梅は石灰の要求度が高いため、土壌分析の結果等を参考に石灰資材を施用する。また、近年は夏場の乾燥が強く、細根が痛んで樹勢低下している樹があるので、完熟堆肥を10㎡当たり2t程度施用し、保水性・保肥性の向上に努める。

◆病害虫防除

○越冬病害虫

越冬病害虫の密度を抑制するため石灰硫黄合剤（7〜10倍・発芽前）を散布する。なお、石灰硫黄合剤に弱い品種（皆平早生等）への散布は行わない。また、かような病対策でICボルドーを散布している場合は、2週間以上散布間隔を空ける。

○白紋羽病

白紋羽病の病原菌は土中の粗大有機物を栄養源に繁殖し、比較的細い根の傷口などから侵入する。梅の二代畑では菌密度が増え、発病する場合がある。

（三栖支店営農経済・佐藤健一）

水稲

◆土づくり

乾土効果を高め、稲わらの腐熟促進のため、年内に荒起こしを行う。荒起こしを行っている水田でも再度耕起し、土を乾かしておくといふ。（とんだ支店営農経済・前田智也）

野菜

◆ニンニク

○防除

春腐れ病対策に、ICボルドー66D（50倍）、またはZボルドー水和剤（500倍）を散布する。※ニンニクの芽を出荷する場合は、ICボルドー66Dの倍数（100倍）に注意する。

◆ウスイエンドウ（露地秋まき春どり）

○整枝

畝1㎡間あたりの枝数が20〜25本程度を目標とし、側枝は早めに掻き取るが、今後の霜害を考慮し多めに残しておく。霜害リスクが少なくなる3月中旬頃に仕上げ整枝を行う。

○病害虫防除

令和8年度《国事業》のお知らせ 果樹経営支援対策事業 果樹先導的取組支援事業

「果樹経営支援対策事業」と「果樹先導的取組支援事業」（ともに国事業）の申込受付を行いますので、改植や基盤整備等を計画している皆さまはぜひご活用ください。

優良品種への転換（最低実施面積 2a）

産地が振興する優良品種への転換（改植・高接ぎ・新植）に助成します。

- ①柑橘類への改植・新植
補助額：23万円/10a（改植）、21万円/10a（新植）
- ②落葉果樹類への改植・新植
補助額：17万円/10a（改植）、15万円/10a（新植）
- ③高接ぎ、一部品目への改植・新植の場合
補助率：事業費の1/2以内

未収益期間を支援（最低実施面積 2a）

優良品種への転換（改植・新植）に取り組んだ園地に助成します。

補助額：22万円/10a（5.5万円×4年）

小規模基盤整備（最低実施面積 10a）

園内道の整備や多目的スプリンクラー、単軌道の新規及び機能向上、防風設備などの新規設置に助成します。

補助率：事業費の1/2以内

申込期間▶▶

令和7年 **11月26日（水）**
～ **12月5日（金）**

※上記内容は令和7年度のもので、令和8年度の事業内容は未決定のため、受付後に事業内容が変更になる場合があります。

詳しくは…地区営農経済担当者まで

- ・マメハモグリバエ
マメハモグリバエ（通称エカキムシ）は通常、春に発生が増加し、防除の必要性は増してくる。このため薬剤の使用回数を考慮しておく。密度低減・発生予察を兼ねて、黄色粘着テープ（ピタットトルシー等）を高さ1mの場所に、2m間当たり1枚設置する。防除薬剤については、営農経済担当者に確認する。
- ・うどんこ病
開花初期から収穫期まで、生育が衰えると発生が多い。薬剤防除は、トリフミン水和剤（300～500倍・前日まで・5回以内）、またはシグナムWDG（500倍～200倍・前日まで・2回以内）を散布する。
- ・褐紋・褐斑病

- 加湿、密植、過繁茂で発生しやすい。防除薬剤は、トップジンM水和剤（200倍・前日まで・3回以内）を散布する。
- ◆レタス
○トンネル被覆
被覆が遅れると生育遅れや収量及び秀品率の低下を招くのでまだ被覆していない場合は早急に行う。トンネル被覆前には、殺虫・殺菌剤を散布しておく事が管理のポイントとなる。
- かん水
11月に続き、結球前の乾燥は異常球の原因となるため、適宜かん水を行う。ただし、結球期以降のかん水は控える。
- 病害虫防除
・灰色かび病

花き

◆病害虫防除

12月は年末需要で露地・施設ともに採花作業が中心となるが、特に施設では低温・多湿条件による病害の発生に注意する。

○斑点病（トルコギキョウ）

症状は最初に下葉に灰褐色、または黒褐色のすす状の病斑が生じ、次第に上位葉へと広がっていく。全期

花木

◆病害虫防除

○カイガラムシ類

吸汁加害などにより外観が損なわれ、商品価値が著しく低下する。1月中旬頃までのなるべく晴天が続く暖かい日を選び、アタックオイル（100倍）を葉裏や樹幹内部にもかかるよう散布することで、春以降の発生を軽減できる。

（営農課・愛須美博）

※みかん、中晩柑、梅、スモモ、水稲の防除薬剤や施肥肥料は、旧JA紀南令和7年栽培暦をご確認ください。



「おやこ・あぐり」1期生が卒業

最終講座はフラワーアレンジメント

紀南地域本部は10月18日、第1期「おやこ・あぐり」の最終講座となる第6回講座と卒業式を中央営農経済センターで開きました。

この日は親子41人が参加し、直売所「紀菜柑」の花を使ったフラワーアレンジメントに挑戦。全体のバランスを親子で相談し合いながら、思い思いのアレンジメントを楽しみました。

卒業式では、全6回の講座を終えた第1期生に大炭敦史本部長が卒業証書と記念品を授与しました。

1期生からは「地域の特産について学べた」「親子で楽しめ、よい思い出になりました」といった感想が聞かれました。



全6回講座をもって卒業した第1期の親子ら

梅干しの盗難防止へ

青年部員が警戒パトロール

青年部紀南地域本部の三栖支部は現在、梅干しの盗難防止にむけた夜間警戒パトロール活動を実施中です。

活動は今年で10年目。梅産地では8～9年前に梅干しタルの盗難事件が相次いだこともあり、取り組みを継続しています。



梅干しの盗難防止に意気込む部員

10月15日には部員12人が集まり、「梅干盗難防止パトロール中」と書いたステッカーが貼られた車両に2～3人一組で乗り込み、梅倉庫などを巡回しました。

梅田純也支部長は「今年はひょう被害や猛暑による不作傾向で、梅の価格

も高騰しています。自分たちの地域は自分たちで守る」を合言葉に、今後も警戒を続けていきます」と話しています。

定期キャンペーンをPR

金融職員が店頭でチラシ配布

JAわかやまの定期貯金キャンペーン「紀の恵み」をPRしようと、紀南地域本部の金融担当職員がAコープCOOK GARDENとデリシイなり、ファーマーズマーケット紀菜柑の3店舗でキャンペーンチラシの配布を行いました。



店頭でPRと注意喚起を行う職員
またこのほか、フィッシング詐欺被害が多発していることから、防

廃ビ・廃プラ、農薬空容器回収のお知らせ

廃ビ・廃プラ類

搬入時は、廃ビ・廃プラ類は、農ポリ、肥料袋、タイベック、塩袋等の種類ごとに分別して梱包してください。

12/15(月) 串本(高富集荷場)

12/16(火) すさみ支店・日置出張所

12/17(水) とんだ支店

12/18(木) 富田川営農経済センター

12/19(金) 総合選果場

12/22(月) 芳養谷支店(地区:芳養谷・秋津・秋津川)

12/23(火) 芳養谷支店(地区:稲成・上芳養)

農薬空容器

必ず容器・袋に農薬が残っていない状態で出してください。

12/15(月) 各支店・営農経済センターへ持ち込みください。

ポリ容器・アルミ袋を入れる専用袋は購買窓口で購入ください。

専用袋は 1枚40円(税込)です。

注意事項 梱包は、つづら折で大きさをコンテナ位とし、15kg位に梱包ください。3カ所以上の結束で、圧縮梱包ください。

回収はJAから購入したものに限りさせていただきます。

「農業用廃プラスチック回収処理申込書」を11/28(金)までに支店の営農経済担当まで提出ください。産業廃棄物処理に関する委任状の提出も必要となります。(書類は支店営農経済にあります)

詳しくは…各支店営農経済まで

11/21 JA総合相談会

- 相談会場 紀南地域本部
- 相談時間 9時～12時
- 問合せ先 金融部(☎0739-23-3516)



サツマイモを収穫する園児

紀南地域本部は9月下旬から10月上旬にかけて、田辺市の学童農園でサツマイモの収穫体験を受け入れ、今年7つの幼稚園・保育園などから422人の子どもたちが体験しました。

サツマイモ収穫に歓声

田辺市内の園児ら422人

止に向けた注意喚起も同時に行いました。

オンラインショップ

今月のイチオシ



木熟みかん「極天」

約3kg
¥5,500

ご注文はこちら



紀南地域のブランドみかん「天」の中でもさらに糖度を選びすぐたものを「極天」としてお届けします。

ふれあい広場



セカンド
ライフ

田辺市中三栖

ほそお まきひろ
細尾 牧広さん

人に喜んでもらえる野菜を作りたい 友人の「おいしい！」で就農を決意

家庭菜園のアスパラガスがうまく育ったため友人にあげたところ「おいしい！」と喜んでもらったことがうれしく、「人に喜んでもらえる野菜を作りたい」と、昨年5月に就農しました。紀菜柑にも出荷しているのですが、陳列時に声をかけてくれ、購入いただく姿をみるたびに感動と感謝が同時にこみあげてきて、何ともいえない気持ちに満たされます。

作業は主に妻と2人体制で、キュウリ10畝とワケギ5畝のほか、梅を10畝栽培しています。また年末にはアスパラガス用のハウスが完成予定です。アスパラガスは他の品目と比べて栽培人口が少ないように思うので、いずれは自らが作り方を広められる存在となれるよう頑張りたいです。

生産者
紹介

今月の
きなん産地人

田辺市中万呂

たかがき たかゆき
高垣 貴行さん

食味のよいミカン栽培を追求



紀南ブランド「天(てん)」など高品質栽培をめざす「こだわりのミカン」の栽培グループの一員で、「日南1号」「ゆら早生」「上野早生」「宮川早生」など、かんきつ類を1・2畝ほど栽培しています。

今年は日焼け果が多く小玉傾向で、カメムシ被害も悩みの種ですが、マルチ被覆に加え、できるだけ有機由来の肥料を使うなど食味の追求にこだわっています。

趣味の釣りも旅行もしばらくお預け状態となっていますが、正月明けには妻とディズニーリゾートに行こうと計画しています。時間ができたらマイボートで釣りも楽しみたいです。



すくすく
Memory

串本町和深

こまつ あかね
小松 朱音さん(12歳)

そうた
蒼太くん(11歳)

ましる
茉白ちゃん(4歳)

テニスに料理にと、楽しみそれぞれ 共通の趣味はYouTube視聴

落ち着いた性格という長女の朱音さん。テニスクラブの活動が楽しく、今は専らテニスの練習に励んでいるそうです。食べることはもちろん、料理を作ることも好きだという長男の蒼太くん。料理のほか、折り紙も楽しみの一つとなっているんだそう。いつも元気いっぱいという末っ子の茉白さん。活発な性格で、歌うことも好きなんだそうです。

そんな3人の共通の趣味はYouTube。ショート動画やゲーム実況などをよく見ているそうです。

ご家族から一言

これからも3人仲良く、
まっすぐ育ててください。

地域本部の

JA 職員です



串本支店 営農経済

たにもと みさゆき
谷本 三佐行さん



有機・JGAP研究会組織の立ち上げに当初から事務局として関わり、どちらも取得できた喜びを皆さんと一緒に味わったあの瞬間は、忘れられない思い出です。

すさみ支店 複合外務

おあた しゅうじ
太田 修司さん

AI(人工知能)の有効な使い方を日々研究しています。

AIを使いこなし、AIに使われないように頑張りたいです。

